

やけののそよ風



失敗を恐れず挑戦しよう！

今年度が始まり、4か月が経とうとしています。今日で1学期の最終日となりました。この間、保護者、地域の皆様方には、本校の教育活動、児童の見守り活動等にご理解、ご協力を賜りまして、心から厚くお礼を申しあげます。2学期も、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

「失敗すればするほど、我々は成功に近づいている。」これは、蓄音機や電球、映写機など数々の発明で知られ、「発明王」と呼ばれたトマス・エジソンの言葉です。エジソンは生前、数えきれないくらいの失敗をしたそうです。でも、あきらめることなく挑戦を繰り返したことで、成功に導くことができたそうです。実際、「電球」を発明するために、エジソンは失敗を 20000 回繰り返したそうです。エジソンが途中であきらめいたら、電球は発明されず、今も世の中は真っ暗だったかも知れません。



さて、いよいよ子どもたちが待ちに待った夏休みに入ります。子どもたちには、勉強、運動はもちろんのこと、掃除、皿洗い、お風呂洗いなどの家の仕事や、料理、工作など何かをつくる活動など、普段はできないことに自分から進んで挑戦してほしいものです。たくさん挑戦していく中には、どうしてもうまくいかないこともあるでしょう。しかし、エジソンが多く失敗から成功に導いたように、失敗を恐れず、前向きに挑戦することで、「やった！」と思えることを一つでも多く経験してほしいです。子どもが目標を決め、計画を立て、挑戦していく夏休みとなるよう、親子で話し合い、見守りながら、必要に応じて声をかけていただきますようお願いします。

やけの Diary

★子どもたちの学校生活のようすは、本校ホームページでも紹介しています。
随時更新していますので、ぜひご覧ください。

【とてもやさしい6年生】1年生に校歌やタブレットの使い方を教えたよ



6月下旬に、1年生の教室で、6年生が1年生に校歌を教えました。6年生が校歌の歌詞を手書きで書いて1年生にプレゼント。1年生に歌詞を見せながら、ていねいに教えました。みんなで校歌を合唱し、大きな拍手で1年生をたたえました。6年生のおかげで、1年生も元気に歌うことができました。

7月に入り、6年生が1年生に「タブレットの使い方」を教えに行きました。1年生は、まず教室で6年生にログインの仕方を教えてもらいました。そして、中庭に移動して、カメラ機能を使って6年生を撮影しました。最後に撮った写真をみんなで見ました。1年生はタブレットが使えるようになって大喜び。1年生に喜んでもらえて、とてもうれしい気持ちになった6年生たちでした。

